



いろいろなきまりを使って、 13×4 の答えのともめ方を

考えよう。(P16)

かけ算はたし算でもあらわすことができる。
かける数と答えの関係からもできる。
交かんのきまりもできる。
分配のきまりもできる。

《かけ算をたし算であらわす》

13 の4こ分と考えると、

$$13 + 13 + 13 + 13 = 52$$

《かけ算をたし算であらわす》

13 を10と3に分けてから、

たし算であらわす。

$$\begin{aligned} &10 + 3 + 10 + 3 + 10 + 3 + 10 + 3 \\ &= (10 + 10 + 10 + 10) + (3 + 3 + 3 + 3) \\ &= 40 + 12 \\ &= 52 \end{aligned}$$

《かける数と答えの関係》

《交かんのきまり》

$13 \times 4 = 4 \times 13$ と考えると、

$$4 \times 9 = 36$$

$$4 \times 10 = 40$$

$$4 \times 11 = 44$$

$$4 \times 12 = 48$$

$$4 \times 13 = 52$$

4ふえる

4ふえる

4ふえる

4ふえる

かける数を1ずつ増やして求める。

《分配のきまり》

$$13 \times 4$$

$$10 \times 4 = 40$$

$$3 \times 4 = 12$$

あわせて

52

$$13 \times 4 = (10 \times 4) + (3 \times 4)$$

$$= 40 + 12$$

$$= 52$$

分配のきまりは、たくさん使えるよ。

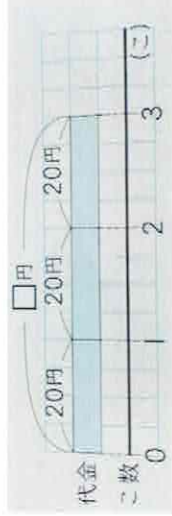
たとえば、 13 を(5と8)、(6と7)、
(9と4)など、いろいろためしてみてね。

(P17)

何十 x 何、何百 x 何の計算のしかたを考えよう。

1こ20円のを3こ買います。

代金は何円になるでしょう。



のりょう量を見えるようにあらわしたものを
テープ図と言おうよ！

式をたてましょう。

$$20 \times 3$$

計算のしかたを考えましょう。

$$20 \text{ を } 10 \text{ が } 2 \text{ ことみて、}$$

$$10 \times (2 \times 3) = 10 \times 6$$

$$= 60$$



10や100のまとまりで
考えてみよう。



200x3の計算のしかたを考えよう。

式をたてましょう。

$$200 \times 3$$

計算のしかたを考えましょう。

$$200 \text{ を } 100 \text{ が } 2 \text{ ことみて、}$$

$$100 \times (2 \times 3) = 100 \times 6$$

$$= 600$$

教科書 P17の4、P137の4、計算ドリルの6・ステップ1でふく習しよう！

- 4 ① 80 ② 350 ③ 600 ④ 1200

(P18)

3つの数のかけ算の計算のしかたを考えよう。

1こ50円のドーナツが1箱に4こずつ入って

います。

2箱では、何円になるでしょう。

(自分の考え) いくつか考えてもよいです。

$$\begin{aligned} 50 \times 4 &= 200 \\ 200 \times 2 &= 400 \\ \text{答え} & 400 \text{円} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 4 \times 2 &= 8 \\ 50 \times 8 &= 400 \\ \text{答え} & 400 \text{円} \end{aligned}$$

あなたは、教科書のはるさんとゆきさんの考え方、どちらに近かったですか？

はるさんは (1箱分の代金) を先にもとめる。

ゆきさんは (ドーナツの数) を先にもとめる。

1つの式に表してみましょう。

$$50 \times 4 \times 2 = 400$$

$$50 \times (4 \times 2) = 400$$

◆結合のきまり

かけ算では、前からじゅんにかけても、後の2つを先にかけても、(答えは同じ) になります。

$$50 \times 4 \times 2 = 50 \times (4 \times 2) = 400$$



式には意味があるよ！
式の意味を考えると、算数の力がアップするよ！！

教科書 P18の5、P137の5、6、計算ドリルの6・ステップ2でふく習しよう！

- 5 ①10x(3x4) 120 ②2x(3x4) 24 ③30x(2x3) 180 ④40x(2x4) 320

月 日

組 番 名前

(P19)

かける数、かけられる数がわからない時の見つけ

方を考えよう。

① $6 \times \boxed{4} = 24$

- $6 \times \boxed{1} = 6$
- $6 \times \boxed{2} = 12$
- $6 \times \boxed{3} = 18$
- $6 \times \boxed{\quad} = 24$

と、6のだんの九九をと覚えて
いけば見つけられるね。

② $\boxed{5} \times 3 = 15$

- $\boxed{2} \times 3 = 6$
- $\boxed{3} \times 3 = 9$
- $\boxed{4} \times 3 = 12$
- $\boxed{\quad} \times 3 = 15$

と、かける数が3のかけ算で
見つけられるね。

なるほど



- ・九九表を使ってもいいよね。
- ・交かんのきまりを使うと、
習った九九で答えが出せるね

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

チャレンジしてみよう!
虫食い百マスかけ算だよ☆
今まで習ったことを使えば、きっとできるはず!

x	1	9	3	2	8	4	7	10	5	6
7	7	63	21	14	56	28	49	70	35	42
10	10	90	30	20	80	40	70	100	50	60
3	3	27	9	6	24	12	21	30	15	18
2	2	18	6	4	16	8	14	20	10	12
6	6	54	18	12	48	24	42	60	30	36
4	4	36	12	8	32	16	28	40	20	24
8	8	72	24	16	64	32	56	80	40	48
5	5	45	15	10	40	20	35	50	25	30
9	9	81	27	18	72	36	63	90	45	54
1	1	9	3	2	8	4	7	10	5	6

教科書 P19の6、P137の7、計算ドリルの7でよく習しよう!

今日の学習でわかったこと、気がついたこと、もっとやってみたいこと、こんなことができるかもしれないことを
書きましよう。

